

令和3年度補正予算の専決処分及び補正予算(案)の概要

(令和3年4月臨時会提出 新型コロナウイルス感染症対策関連補正分)

1 総括

(単位:千円)

	補正前の額	補正額	補正後の額
一般会計	35,945,260	355,290	36,300,550
特別会計	30,255,720	6,910	30,262,630
公営企業会計	12,169,080	—	12,169,080
特別会計	18,086,640	6,910	18,093,550
総額	66,200,980	362,200	66,563,180

2 補正予算の主な内容

(1) 一般会計(第2号)

(単位:千円)

補正前の額	補正額	補正後の額
35,945,260	52,300	35,997,560

① 歳入

(単位:千円)

款名	項目	補正額	備考
国庫支出金	新型コロナウイルス感染症セーフティネット強化事業費交付金	52,000	[民生費] 子育て世帯生活支援特別給付金給付事業費
	新型コロナウイルス感染症セーフティネット強化事務費交付金	300	
計		52,300	

② 歳出

(単位:千円)

款名	事務・事業名	補正額	備考	主な事務事業調
民生費	新規 子育て世帯生活支援特別給付金給付事業費	52,300	国の「新型コロナウイルス感染症緊急経済対策」による、児童扶養手当受給者に対する児童一人当たり5万円の給付経費	P1

(2) 一般会計(第3号)

(単位:千円)

補正前の額	補正額	補正後の額
35,997,560	302,990	36,300,550

① 歳入

(単位:千円)

款名	項目	補正額	備考
国庫支出金	新型コロナウイルス感染症対応 地方創生臨時交付金 (総額)244,058千円	94,190	[総務費]新型コロナウイルス感染症対策広報活動経費、新型コロナウイルス感染症対策文化施設整備事業費、舞鶴市SDGs未来都市推進事業費、西舞鶴駅周辺機能強化事業費、交通系ICカードを活用した経済・社会・環境の好循環創出事業費
		30,868	[民生費]児童福祉施設等新型コロナウイルス感染症防止対策経費、保育所等ICT化推進事業費、新型コロナウイルス感染症対策放課後児童クラブ整備事業費
		61,000	[農林水産業費]新型コロナウイルス感染症対策農業公園等施設整備事業費、新型コロナウイルス感染症対策漁村活性化センター施設整備事業費
		8,050	[商工費]新しいエリア観光プロモーション事業費
		30,550	[教育費]学びの保障と家庭連絡体制強化事業費、学校施設新型コロナウイルス感染症防止対策経費
		19,400	[消防費]救急・救助活動時新型コロナウイルス感染症防止対策経費、新型コロナウイルス感染症対策消防施設整備事業費
	保育対策総合支援事業費補助金	6,300	[民生費]児童福祉施設等新型コロナウイルス感染症防止対策経費
	子ども・子育て支援交付金	3,266	[民生費]児童福祉施設等新型コロナウイルス感染症防止対策経費
	新型コロナウイルス感染症セーフティネット強化事業費交付金	40,000	[民生費] 子育て世帯生活支援特別給付金給付事業費
	新型コロナウイルス感染症セーフティネット強化事務費交付金	6,100	
府支出金	子ども・子育て支援交付金	3,266	[民生費]児童福祉施設等新型コロナウイルス感染症防止対策経費
計		302,990	

② 歳出

(単位:千円)

款名	事務・事業名	補正額	備考	主な事務事業調
総務費	新規 新型コロナウイルス感染症対策広報活動経費	1,000	新型コロナウイルス感染症に関する支援策と相談窓口について、全市民に周知するための経費	P2
	新規 新型コロナウイルス感染症対策文化施設整備事業費	5,600	感染症対策のため、陶芸館の空調を換気機能を備えた設備に改修	P3

(総務費)	拡大	舞鶴市SDGs未来都市推進事業費	17,600	共助の仕組みによる新たな移動手段(meemo)の導入に向けた実証実験で使用するアプリの改良等に係る経費	P4
	新規	西舞鶴駅周辺機能強化事業費	51,000	西舞鶴駅をビヨンド・コロナ社会を見据えた交通・観光拠点として機能強化するための調査及び施設整備	P5
	新規	交通系ICカードを活用した経済・社会・環境の好循環創出事業費	18,990	交通系ICカードを活用し、新たな生活様式に対応した地域経済対策と公共交通の利用促進等を図る	P6 ~11
民生費	新規	児童福祉施設等新型コロナウイルス感染症防止対策経費	22,400	民間の保育施設等が感染症防止対策の充実・強化を図るための経費に対する補助	P12
	新規	子育て世帯生活支援特別給付金給付事業費	46,100	国の「新型コロナウイルス感染症緊急経済対策」による、住民税非課税の子育て世帯に対する児童一人当たり5万円の給付経費	P13
	新規	保育所等ICT化推進事業費	9,000	「新しい生活様式」に対応した教育・保育の環境づくりのため、民間の保育施設が行うICTを活用した取組等の経費の補助	P14
	新規	新型コロナウイルス感染症対策放課後児童クラブ整備事業費	12,300	感染症対策のため、換気機能を備えた空調設備への改修	P3
農林水産業費	新規	新型コロナウイルス感染症対策農業公園等施設整備事業費	24,000	ふるるファーム等において、感染症対策のための空調設備の改修やワーケーションのためのWi-Fi環境の整備等を実施	P15
	新規	新型コロナウイルス感染症対策漁村活性化センター施設整備事業費	37,000	漁村活性化センターにおいて、感染症対策のための空調設備の改修やワーケーションのためのWi-Fi環境の整備等を実施	P15
商工費	新規	新しいエリア観光プロモーション事業費	8,050	ビヨンド・コロナ社会での新しい形のイベント開催、観光誘客のための都市部へのプロモーション等を実施	P16
消防費	新規	救急・救助活動時新型コロナウイルス感染症防止対策経費	16,000	救急搬送時における新型コロナウイルス感染症防止対策の充実強化に係る経費(マスク、消毒液等)	P12
	新規	新型コロナウイルス感染症対策消防施設整備事業費	3,400	職員間の感染症予防対策を実施するための個人用ロッカー整備	P3
教育費	新規	学びの保障と家庭連絡体制強化事業費	11,300	コロナ禍における学びの確保と保護者への情報発信強化のため、小中学校のホームページをデジタル教材掲載対応などが可能なものに更新	P17
	新規	学校施設新型コロナウイルス感染症防止対策経費	19,250	感染症対策のため、給食室の空調を換気機能を備えた設備に改修	P3
計			302,990		

(3) 駐車場事業会計 (第1号)

(単位:千円)

補正前の額	補正額	補正後の額
82,390	6,910	89,300

① 歳入

(単位:千円)

款名	項目	補正額	備考
繰入金	一般会計繰入金	6,910	

② 歳出

(単位:千円)

款名	事務・事業名	補正額	備考	主な事務 事業調
事業費	新規 東西駅駐車場キャッシュレス 決済導入促進事業費	6,910	東西駅市営駐車場の料金收受システム をクレジットカード・交通系ICカード等に 対応するための改修	

令和3年度 主な事務事業調

No. 1

事業名	子育て世帯生活支援特別給付金給付事業費 (うち、ひとり親世帯分)				
費目	款	民生費	項	児童福祉費	目 児童福祉措置費
事業費	52,300 千円			予算書	11 頁
				事業区分	新規・拡大・継続

事業の目的	新型コロナウイルス感染症による影響が長期化する中で、食費等の支出の増加などの影響を受けやすい低所得の子育て世帯に対して給付金を給付し、生活を支援する。 ※令和3年4月7日付の国通知に基づき、全国で実施するもの。				
	事業の内容	【子育て世帯生活支援特別給付金 (ひとり親世帯分)】 (1) 支給対象者 ①令和3年4月分の児童扶養手当受給者 ②公的年金等を受給していることにより令和3年4月分の児童扶養手当の支給を受けていない者 ③令和3年4月分の児童扶養手当は受給していないが、新型コロナウイルス感染症の影響を受けて家計が急変し、収入が児童扶養手当を受給している方と同じ水準となっている者 (2) 支給額 児童一人あたり5万円 (3) 経費等見込 約800世帯、児童1,040人 52,000千円 (事業費) 300千円 (事務費) (4) 支給時期 ・4月23日から順次 ※国は、支給開始の時期について、令和3年5月の児童扶養手当の支給と同時か、その前倒しを想定。特に申請不要の対象者(上記①)については、可能な限り5月までに支給。			
財源内訳		区分	金額(千円)	歳入名称(補助率等)	予算書
	国支出金	52,300	新型コロナウイルス感染症セーフティネット強化事業費交付金(10/10)等	9	
	府支出金	-			
	地方債	-			
	その他	-			
一般財源	-				
担当課	子ども支援課	課長名	志賀 洋一	内線番号	2150

令和3年度 主な事務事業調

No. 2

事業名	新型コロナウイルス感染症対策広報活動経費					
費目	款	総務費	項	総務管理費	目	一般管理費
事業費	1,000 千円			予算書	13 頁	
				事業区分	新規・拡大・継続	

事業の目的	<p>新型コロナウイルス感染症の収束が見られない中、収入が減少した人や、営業自粛などの影響を受け業績が悪化した事業者に対して、国や府、市では支援を行っている。</p> <p>そのような中、令和3年度においても国の新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用し、市独自施策も追加実施することから、新型コロナウイルス感染症に関する支援策や相談窓口を紹介するチラシを作成・配布し、個人や事業者に必要な情報を届けることで、真に支援が必要な人が支援を受けられるようにするもの。</p>
事業の内容	<p>1. 情報発信方法 市ホームページ、メール配信サービス及びLINEによる発信とチラシ配布</p> <p>2. 発出時期：令和3年5月上旬以降随時</p> <p>3. 事業費の内訳 ①チラシ作成経費 200千円（約41,000部） ②チラシ配布経費 800千円 配布方法：各戸へポスティング</p>

財源内訳	区分	金額(千円)	歳入名称(補助率等)	予算書
	国支出金	1,000	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金(定額)	9
	府支出金	-		
	地方債	-		
	その他	-		
	一般財源	-		

担当課	広報広聴	課	課長名	三輪 紀子	内線番号	1316
-----	------	---	-----	-------	------	------

令和3年度 主な事務事業調

No. 3

事業名	新型コロナウイルス感染症対策に係る施設整備の取組					
費目	款	総務費	項	総務管理費	目	文化振興費
		民生費		児童福祉費		子育て支援費
		消防費		消防費		消防施設費
		教育費		小学校費		学校管理費
事業費	40,550 千円			予 算 書	13・15・23・27 頁	
				事業区分	新規 拡大・継続	

事業の目的	文化施設等において、新型コロナウイルス感染症対策のための施設改修等を実施し、施設利用者の感染予防と感染拡大防止を図る。					
	事業内容	1. 新型コロナウイルス感染症対策文化施設整備事業費 【対象施設】陶芸館 【整備内容】感染症対策のため、換気機能を備えた空調設備への改修 【事業費】5,600千円				
		2. 新型コロナウイルス感染症対策放課後児童クラブ整備事業費 【対象施設】中筋放課後児童第3クラブ、倉梯放課後児童第1クラブ、余内放課後児童第1クラブ 【整備内容】感染症対策のため換気機能を備えた空調設備への改修 【事業費】12,300千円				
		3. 新型コロナウイルス感染症対策消防施設整備事業費 【対象施設】各消防署 【整備内容】 3交替により共有化している事務用品等のうち、必要最低限のものを各々管理するための個人ロッカーを配備することで、職員間の感染症予防対策を実施 【事業費】3,400千円				
4. 学校施設新型コロナウイルス感染症防止対策経費 【対象施設】小学校（中舞鶴、明倫） 【整備内容】感染症対策のため給食室に換気機能を備えた空調設備への改修 【事業費】19,250千円						
財源内訳	区分	金額(千円)	歳入名称(補助率等)			予算書
	国支出金	40,550	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金(定額)			9
	一般財源	-				
担当課	文化振興 子ども支援 消防本部消防総務 教育総務	課	課長名	木下 尚子 志賀 洋一 千原 英樹 松岡 幸治	内線 番号	1230 2150 9101 2410

令和3年度 主な事務事業調

No. 4

事業名	舞鶴市SDGs未来都市推進事業費のうち 共助による移動手段（meemo）導入に向けたMa a S推進事業費					
費目	款	総務費	項	総務管理費	目	開発促進費
事業費	17,600 千円			予算書	13 頁	
				事業区分	新規・ 拡大 ・継続	

事業の目的	<p>「ITを活用した心が通う便利で豊かな田舎暮らし」の実現によるビヨンド・コロナ社会の構築に向け、共助の仕組みによる新たな移動手段（meemo）を導入し、将来を見据えた持続可能な交通手段の確立を目指す。</p>
事業の内容	<p>オムロン・ソーシャル・ソリューションズと日本交通との連携により、令和2年度に実施した実証実験等の検証結果を踏まえ、スマホアプリの改良やシステムの構築に取り組む。</p> <p>(参考) 実証実験実施地区：高野地区 実証実験実施時期：10～12月</p>

財源内訳	区分	金額(千円)	歳入名称(補助率等)	予算書
財源内訳	国支出金	17,600	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金(定額)	9
	府支出金	-		
	地方債	-		
	その他	-		
	一般財源	-		

担当課	企画政策	課	課長名	山本 仁士	内線番号	1330
-----	------	---	-----	-------	------	------

令和3年度 主な事務事業調

No. 5

事業名	西舞鶴駅周辺機能強化事業費					
費目	款	総務費	項	総務管理費	目	開発促進費
事業費	51,000 千円			予算書	13 頁	
				事業区分	新規・拡大・継続	

事業の目的	<p>新型コロナウイルス感染症により大きな影響を受けた地域公共交通、地域経済の活性化のため、本市の交通・観光の結節点である西舞鶴駅をビヨンド・コロナ社会を見据えた交通・観光拠点として機能を強化し、駅を中心とした新たな生活様式に対応したまちづくりを進め、駅前広場を含めた駅周辺の一体的な整備を行う。</p>
事業の内容	<p>1. 西駅交流センター交通・賑わい拠点整備事業 【事業費】31,000千円</p> <p>「西駅交流センター」の交通拠点・観光拠点としての機能を強化するための新たな活用に向けた調査及び空調・換気機能の向上等、設備リニューアル工事を実施</p> <p>(1) 施設活用調査業務委託 5,000千円 (2) 空調機の換気機能向上等整備 26,000千円</p> <p>2. 西舞鶴駅西口駅前広場整備事業 【事業費】20,000千円</p> <p>主たる公共交通の結節点として、乗降場所の集約による利用者の利便性向上のため、駅前広場の整備に向けた調査を実施</p>

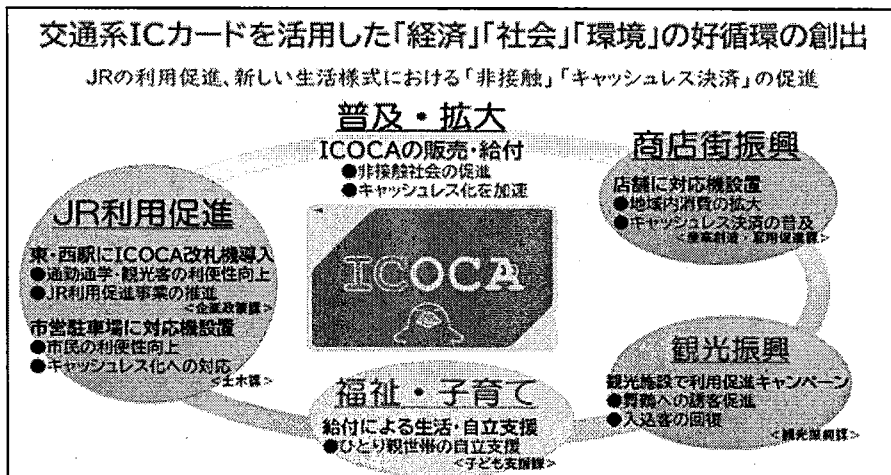
区分	金額(千円)	歳入名称(補助率等)	予算書
国支出金	51,000	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金(定額)	9
府支出金	-		
地方債	-		
その他	-		
一般財源	-		

担当課	地域づくり支援 都市計画	課	課長名	飯田 徹 吉田 章洋	内線 番号	1225 2320
-----	-----------------	---	-----	---------------	----------	--------------

事業名	交通系ICカードを活用した経済・社会・環境の好循環創出事業費				
費目	款	総務費	項	総務管理費	目 開発促進費
事業費	18,990 千円			予算書	13 頁
				事業区分	新規・拡大・継続

事業の目的 「ITを活用した心が通う便利で豊かな田舎暮らし」の実現によるビヨンド・コロナ社会の構築に向け、交通系ICカードを活用し、新しい生活様式に対応した市民、事業者双方における「非接触」「キャッシュレス化」の推進による地域経済活性化及び公共交通の利用促進を図ることにより、「経済」「社会」「環境」の好循環を創出する。

- 事業内容
- ①交通系ICカード利用促進事業費 (No. 7)
 - ②交通系ICカードを活用したひとり親世帯自立活動支援事業費 (No. 8)
 - ③交通系ICカードを活用した観光振興誘客促進事業費 (No. 9)
 - ④交通系ICカードを活用した地域消費促進事業費 (No. 10)
 - ⑤駐車場事業会計繰出金 (No. 11)



区分	金額(千円)	歳入名称(補助率等)	予算書
国支出金	18,990	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金(定額)	9
府支出金	-		
地方債	-		
その他	-		
一般財源	-		

担当課	—	課	課長名	—	内線番号	—
-----	---	---	-----	---	------	---

令和3年度 主な事務事業調

No. 7

事業名	交通系ICカード利用促進事業費					
費目	款	総務費	項	総務管理費	目	開発促進費
事業費	5,520 千円			予算書	13 頁	
				事業区分	新規・拡大・継続	

事業の目的	令和3年3月から東・西舞鶴駅で利用が可能となった交通系ICカード「ICOCA」の普及拡大による鉄道の利用促進と新たな生活様式に対応した「非接触」「キャッシュレス化」の促進を図る。					
	<p>実施主体：舞鶴市公共交通ネットワーク会議</p> <p>取組内容：ICOCAの販売と利用促進に向けた周知等</p> <ul style="list-style-type: none"> ○4,000円[*]のICOCAを2,000円で一般販売 ・販売枚数：2,000枚 ・販売時期：令和3年夏頃を予定 <p>[*]4,000円の内訳</p> <ul style="list-style-type: none"> チャージ金額 3,500円 デポジット（カード発行預り金）500円 					
事業の内容	区分	金額(千円)	歳入名称(補助率等)	予算書		
	国支出金	5,520	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金(定額)	9		
	府支出金	-				
	地方債	-				
	その他	-				
財源内訳	一般財源	-				
担当課	企画政策	課	課長名	山本 仁士	内線番号	1330

令和3年度 主な事務事業調

No. 8

事業名	交通系ICカードを活用したひとり親世帯自立活動支援事業費				
費目	款	総務費	項	総務管理費	目 開発促進費
事業費	160 千円			予算書	13 頁
				事業区分	新規・拡大・継続

事業の目的	新型コロナウイルスの収束が見通せない中での厳しい雇用環境にあっても、児童扶養手当受給者が経済的自立を目指して取り組む資格取得や求職活動等を支援する。			
	<p>児童扶養手当受給者が、下記の対象活動に取り組んだ場合において、申請に基づき1項目あたり4,000円をチャージしたICOCAを支給する。</p> <p>1. 対象者 市内在住のひとり親世帯のうち、児童扶養手当受給者で、以下の自立に向けた対象活動を行った者</p> <p>① 高等職業訓練促進給付金の受給対象となる活動を行った者 ② 自立支援教育訓練給付金の受給対象となる活動を行った者 ③ ハローワーク、ジョブサポート、北部自立支援センターの市役所出張相談等のいずれかの就労支援を受けた者 ④ 生活支援相談センターの家計相談支援事業に参加した者 ※1項目1回のみ。①～④の複数選択は可能。</p> <p>2. 支給額 4,000円（1人最大16,000円）</p>			
財源内訳	区分	金額(千円)	歳入名称(補助率等)	予算書
	国支出金	160	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金(定額)	9
	府支出金	-		
	地方債	-		
	その他	-		
	一般財源	-		
担当課	子ども支援課	課長名	志賀 洋一	内線番号 2150

令和3年度 主な事務事業調

No. 9

事業名	交通系ICカードを活用した観光振興誘客促進事業費				
費目	款	総務費	項	総務管理費	目 開発促進費
事業費	5,000 千円			予算書	13 頁
				事業区分	新規・拡大・継続

事業の目的	<p>新型コロナウイルス感染症の拡大による観光入込客数とJR利用者の減少を抑えるため、令和3年3月に府北部での利用が拡大されたICOCAを活用し、観光誘客とJR舞鶴線の利用促進のため、観光客の周遊キャンペーンを行う。</p>
事業の内容	<p>ICOCAで舞鶴!!観光誘客キャンペーン</p> <p>(期間) 2か月間・・・7, 8月もしくは9, 10月を想定 (感染症の状況を注視しつつ実施時期を検討)</p> <p>(内容) ○ICOCA利用者向けデジタル抽選会 JR東・西舞鶴駅、赤れんがパーク等で実施 賞品：舞鶴の特産品、クーポン券など</p> <p>○京阪神でのキャンペーンプロモーション JR発行誌、ミニコミ誌、FM放送などの媒体を活用</p>

区分	金額(千円)	歳入名称(補助率等)	予算書
財源内訳			
国支出金	5,000	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金(定額)	9
府支出金	-		
地方債	-		
その他	-		
一般財源	-		

担当課	観光振興	課	課長名	山内 勇輔	内線番号	1261
-----	------	---	-----	-------	------	------

令和3年度 主な事務事業調

No. 10

事業名	交通系ICカードを活用した地域消費促進事業費					
費目	款	総務費	項	総務管理費	目	開発促進費
事業費	1,400千円			予算書	13頁	
				事業区分	新規・拡大・継続	

事業の目的	<p>ICOCAを活用し、新しい生活様式に対応した非接触型決済システムの普及に努めるとともに、商店街をはじめとする市内各店舗や飲食店等へのICOCA対応機設置を拡大させることによって、ICOCA活用による地域内消費を促し、地域経済の活性化を図る。</p>
事業の内容	<p>◇ICOCA対応機の普及並びに利用の促進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・商店街等におけるICOCA対応機設置・導入支援：300千円 ・ICOCA対応機システム利用料等への支援：800千円 ・ICOCA対応機の導入・利用説明会の開催：300千円

区分	金額(千円)	歳入名称(補助率等)	予算書
財源内訳			
国支出金	1,400	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金(定額)	9
府支出金	-		
地方債	-		
その他	-		
一般財源	-		

担当課	産業創造・雇用促進課	課長名	仲川 真広	内線番号	1212
-----	------------	-----	-------	------	------

令和3年度 主な事務事業調

No. 11

事業名	駐車場事業会計繰出金				
費目	款	総務費	項	総務管理費	目 開発促進費
事業費	6,910 千円			予算書	13 頁
				事業区分	新規・拡大・継続

事業の目的	「ITを活用した心が通う便利で豊かな田舎暮らし」の実現に向け、新しい生活様式に対応したキャッシュレス決済の普及を推進する。
事業の内容	<p>東西駅市営駐車場の料金収受システムをクレジットカードや交通系ICカード等に対応するための改修経費として、一般会計から駐車場事業会計へ繰出しを行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> 東西各駅1台当たりの改修経費 3,455千円 (計2台分)

区分	金額(千円)	歳入名称(補助率等)	予算書
国支出金	6,910	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金(定額)	9
府支出金	-		
地方債	-		
その他	-		
一般財源	-		

担当課	土木課	課長名	東山直	内線番号	2350
-----	-----	-----	-----	------	------

令和3年度 主な事務事業調

No. 12

事業名	新型コロナウイルス感染症対策衛生用品等購入の取組					
費目	款	民生費	項	児童福祉費	目	児童福祉措置費
		消防費		消防費		常備消防費
事業費	38,400 千円			予算書	15・23 頁	
				事業区分	新規・拡大・継続	

事業の目的	<p>新型コロナウイルス感染症の感染防止対策を充実・強化することにより、感染症の拡大防止を図り、継続的な市民サービスの提供を行う。</p>
	<p>新型コロナウイルス感染症の拡大を防止するため、感染防止対策に必要な衛生用品等の購入やその支援などを行う。</p> <p>○対象経費：マスク、消毒用エタノール、体温計、感染防止衣、空気清浄機 等</p> <p>【民生費】</p> <p>①児童福祉施設等新型コロナウイルス感染症防止対策経費 (国：1/2 又は 国：1/3、府：1/3)</p> <p>事業費：22,400千円 対象施設：認可保育所、認定こども園、認可外保育施設、病児保育施設 補助基準額：利用定員等に応じ、1施設当たり 300千円～500千円以内</p> <p>【消防費】</p> <p>②救急・救助活動時新型コロナウイルス感染症防止対策経費 事業費：16,000千円</p> <p>※上記補助率には新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金は含まない。</p>

財源	区分	金額(千円)	歳入名称(補助率等)	予算書
内訳	国支出金	35,134	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金(定額)等	9
	府支出金	3,266	子ども・子育て支援交付金(1/3)	11
	地方債	-		
	その他	-		
	一般財源	-		

担当課	幼稚園・保育所	課	課長名	川崎 弘史	内線	2471
	消防本部救急救助			中西 雅彦	番号	9301

令和3年度 主な事務事業調

No. 13

事業名	子育て世帯生活支援特別給付金給付事業費 (うち、ひとり親以外の住民税非課税世帯分)				
費目	款	民生費	項	児童福祉費	目 児童福祉措置費
事業費	46,100 千円			予算書	15 頁
				事業区分	新規・拡大・継続

事業の目的	新型コロナウイルス感染症による影響が長期化する中で、食費等の支出の増加などの影響を受けやすい低所得の子育て世帯に対して給付金を給付し、生活を支援する。
事業の内容	<p>既に国から制度の詳細が示されている子育て世帯生活支援特別給付金(うち、ひとり親分)に加え、住民税非課税の子育て世帯に対しても同様の支給を行うもの。</p> <p>(1) 支給対象者 住民税非課税の子育て世帯の者 ※現在、国において制度設計中であり、詳細が決まり次第、国から内容が示される予定。</p> <p>(2) 支給額 児童一人あたり5万円</p> <p>(3) 経費等見込 児童約800人 40,000千円(事業費) 6,100千円(事務費)</p> <p>(4) 支給時期 未定</p> <p>※子育て世帯生活支援特別給付金(うち、ひとり親分)については2号補正で対応済</p>

財源内訳	区分	金額(千円)	歳入名称(補助率等)	予算書
	国支出金	46,100	新型コロナウイルス感染症セーフティネット強化事業費交付金(10/10)等	9
	府支出金	-		
	地方債	-		
	その他	-		
	一般財源	-		

担当課	子ども支援 課	課長名	志賀 洋一	内線番号	2150
-----	---------	-----	-------	------	------

事業名	保育所等ICT化推進事業費				
費目	款	民生費	項	児童福祉費	目 児童福祉措置費
事業費	9,000 千円			予 算 書	15 頁
				事業区分	新規・拡大・継続

事業の目的	<p>新型コロナウイルス感染症の拡大防止対策として、保育士が各種研修・会議等をオンラインで継続的に実施することができる環境を整備するとともに、保育支援システムやタブレット端末等の導入・活用を通じて、集団生活における密集・密接を可能な限り回避するなど、「新しい生活様式」に対応した教育・保育の環境づくりを推進する。</p> <p>また、業務のICT化を一層促進することにより、保育士等の業務負担の軽減を図るとともに、働きやすい環境を整備することで保育人材を確保し、待機児童の早期解消を目指す。</p>
事業の内容	<p>「新しい生活様式」に対応した教育・保育環境の充実を図るため、民間の保育施設（認可保育所・認定こども園）が実施する次の取組等を支援する。</p> <p>① ウェブ会議等の開催に対応した園内ネットワーク環境の整備</p> <p>② 保育の計画・記録、保護者との連絡機能の充実を図るシステムの導入</p> <p>③ 午睡中の事故防止や見守り体制の強化を図るための「見守りカメラ」の導入</p> <p>④ 業務支援システムをより効率的・効果的に稼働させるためのOA機器（タブレット端末等）の導入</p> <p>■ 補助率： 3/4</p> <p>■ 補助基準額： 利用定員に応じて50万円～150万円</p>

財源内訳	区分	金額(千円)	歳入名称(補助率等)	予算書
	国支出金	9,000	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金(定額)	9
	府支出金	-		
	地方債	-		
	その他	-		
	一般財源	-		

担当課	幼稚園・保育所 課	課長名	川崎 弘史	内線番号	2471
-----	-----------	-----	-------	------	------

令和3年度 主な事務事業調

No. 15

事業名	新型コロナウイルス感染症対策農業公園等施設整備事業費 新型コロナウイルス感染症対策漁村活性化センター施設整備事業費					
費目	款	農林水産業費	項	農業費 水産業費	目	農業振興費 水産業振興費
事業費	24,000 千円			予 算 書	17・19 頁	
	37,000 千円			事業区分	新規・拡大・継続	

事業の目的	新型コロナウイルス感染症対策及びビヨンド・コロナ社会に対応した施設機能の強化を図る。また、Wi-Fi環境の整備によりCoworkation Village MAIZURUとの連携を図り、リモートワークやワーケーション等、新たな働き方スタイルへの多様なニーズに対応し、各施設の活性化を図る。		
事業の内容	【ふるるファーム】 23,500千円 ・Wi-Fi環境整備 ・レストラン空調機器整備 等 ※宿泊型リモートワーカーの獲得、クラインガルテンの短期利用拡大による移住定住の促進、新型コロナウイルス感染症対策としての施設機能強化を行う。		
	【大庄屋上野家】 500千円 ・Wi-Fi環境整備 ※ビヨンド・コロナ社会に対応した施設のサービス強化を行う。		
	【親海公園漁村活性化センター】 37,000千円 ・Wi-Fi環境整備 ・レストラン空調機器整備 ・非接触型トイレ整備 ※海が見える・釣りができるテレワークステーションによるリモートワーカーの誘致、新型コロナウイルス感染症対策としての施設機能強化を行う。		

財源内訳	区分	金額(千円)	歳入名称(補助率等)	予算書
財源内訳	国支出金	61,000	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金(定額)	9
	府支出金	-		
	地方債	-		
	その他	-		
	一般財源	-		

担当課	農 林 水 産 課	課長名	坂根 久喜 中井 哲也	内線 1240 番号 1210
-----	-----------	-----	----------------	--------------------

令和3年度 主な事務事業調

No. 16

事業名	新しいエリア観光プロモーション事業費					
費目	款	商工費	項	商工費	目	観光振興費
事業費	8,050 千円			予 算 書	21 頁	
				事業区分	新規・拡大・継続	

事業の目的

ビヨンド・コロナ社会に対応した密にならない新しい形のイベントや都市部への観光プロモーションを感染拡大のステージを十分踏まえながら試行的に展開し、地域経済の活性化とまちの賑わいを取り戻すため観光入込客数の増加を目指す。
あわせて、市内及び近隣市町からのマイクロツーリズムをさらに促進し、ふるさと舞鶴の歴史資源を市民が再確認するためのプロモーションを行う。

事業の内容

○海軍舞鶴鎮守府開庁120年記念デジタルスタンプラリーの開催
これまでの取組にはなかった、長期間・広いエリア・ICTの活用をコンセプトとして、5月～12月の間に赤れんがパークから東舞鶴まちなかエリアにおいて昨年度完成した地図アプリを活用したスタンプラリーイベントを開催。

○観光誘客、マイクロツーリズムプロモーション
・スタンプラリー発着点である赤れんがパークを中心に舞鶴鎮守府開庁120年記念のフラッグの掲示や景品の授与等
・京阪神における雑誌や新聞への広告掲載
・フリーペーパーへの広告掲載 等

財源内訳	区分	金額(千円)	歳入名称(補助率等)	予算書
財源内訳	国支出金	8,050	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金(定額)	9
	府支出金	-		
	地方債	-		
	その他	-		
	一般財源	-		

担当課	観光振興	課	課長名	山内 勇輔	内線番号	1261
-----	------	---	-----	-------	------	------

令和3年度 主な事務事業調

No. 17

事業名	学びの保障と家庭連絡体制強化事業費					
費目	款	教育費	項	教育総務費	目	事務局費
事業費	11,300 千円			予算書	25 頁	
				事業区分	新規・拡大・継続	

事業の目的

保護者をはじめとする地域への積極的な情報発信を行うことで、地域に開かれた学校づくりを促進し、学校と地域の連携・協働を図る。
 また、新型コロナウイルス感染症拡大による臨時休校時等においても、家庭における子ども達の学びを保障するとともに、学校から各家庭への連絡体制を強化する。

事業の内容

現行の学校ホームページシステムを見直し、教員の操作性の向上及びコンテンツを拡充できるよう機能強化を図る。
 併せて、子ども達が家庭で学ぶことができる仕組みや、学校から各家庭への連絡や配布物をスマホアプリ等を用いてオンラインで行えるシステムを構築する。

◆舞鶴市立小中学校ホームページ等構築業務委託
 (内訳)
 システム構築等 11,300千円
 (小中学校25校分)

財源内訳	区分	金額(千円)	歳入名称(補助率等)	予算書
	国支出金	11,300	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金(定額)	9
	府支出金	-		
	地方債	-		
	その他	-		
	一般財源	-		

担当課	学校教育課	課長名	森下 敏宏	内線番号	2430
-----	-------	-----	-------	------	------